

佐賀市河川・土のうづくりボランティア

1. 土のうづくりボランティア主旨

近年、ゲリラ豪雨など、過去にないような雨の降り方で河川氾濫、宅地浸水などの災害が発生している。

今回、佐賀県県土づくりコンサルタンツ協会の呼びかけで、佐賀市河川にかかる災害対策のための「土のうづくり」ボランティアが行われたため、当社から4名が参加した。

2. 開催日時場所等

日 時：平成 27 年 7 月 16 日（木） 午前 8 時

場 所：佐賀市巨勢公園

参加者：県土づくりコンサルタンツ協会 12 社 30 名（当社から 4 名参加）

3. ボランティア内容

河川氾濫など、災害時に緊急的に使用できるよう、砂をスコップ等で土のう袋に入れ、土のうづくりを行った。

約300袋の土のうを製作し、巨勢公園にブルーシートで覆いストックされた。この土のうは、災害発生時に利用されることになる。



佐賀市河川の土のうづくりボランティアに参加した当社の社員 4 名